



令和元年度地方創生推進交付金事業

栄村総合戦略推進委員評価

事業名：信越自然郷におけるDMO構築推進事業

事業評価	A大変効果があった=2名、B効果があった=3名 Cあまり効果が無かった=0名、D効果はなかった=0名		効果があった
<p><b>【委員意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプやアウトドアの人気の高まる中、事業内容(3)、(5)といった周知ができたことは、事業の効果につながっていると思います。</li> <li>・コロナウイルスの影響で、ダメージは計り知れませんが、秋山郷は県外にも広く知られた地域です。魅力があれば自然と人が集まって来ると思います。その良さを村が発信し、更なる訪村増に期待したいと思います。</li> <li>・地域総力による観光誘致で現在増加している高齢者のトレッキング、幅広い年齢層による通年サイクリングなどをメインとして、今後も継続していく事が望ましい。栄村としての負担は少ない上で、地域資源を巡る商品もあり、今後の進展が楽しみ。</li> <li>・災害による中止は止むを得ないことで、Bとするのは申し訳ない思いです。 サイクルツーリズムの振興の展望が拓かれる可能性を今後も育てていけると良いかと思い、限りなくAに近いBとさせていただきます。</li> </ul>			

事業名：苗場山麓ジオパーク推進事業

事業評価	A大変効果があった=1名、B効果があった=4名 Cあまり効果が無かった=0名、D効果はなかった=0名		効果があった
<p><b>【委員意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの方々に苗場山麓ジオパークの魅力を感じてもらえるような企画を地域全体で考え、取り組まれて行かれるよう期待します。</li> <li>・観光入込客数は目標値に満たないが、この事業により認定ガイド数がほぼ計画値になっている。地元地域の宝資源を知って、後世に伝えていくツールになっていると思います。 さらに、認定ガイドを両町村で増加させ観光発展に寄与する事を願う。</li> <li>・近年の災害等による観光事業への影響は大きく、事業の下方修正も辞さない状況となっておりますが、全体的には地道に良くできているのではと感じております。</li> <li>・近年の災害等による観光事業への影響は大きく、事業の下方修正も辞さない状況となっておりますが、全体的には地道に良くできているのではと感じております。</li> <li>・台風19号による甚大な被害を踏まえると、観光客入込客数の結果は止むを得ないことと存じます。認定ガイド数を維持して障がい者の宿泊数が増加したことの方に着目した方が良いと思われました。災害という事情を考えまして、こちらもAに限りなく近いBとさせていただきます。</li> </ul>			

## 質疑事項の回答

Q 信越自然郷におけるDMO構築推進事業について、R1対象事業中「③サイクルステーション認定設置負担金 11千円」とあるが、森駅前のハウスの事ですか？ 利用者はいますか？

A サイクルステーションは自転車で来た人が情報を得たり、休憩したり、また工具やポンプを備えておいて自転車のメンテナンスができる場所として、平成27年から整備し令和2年度までに広域管内に130ヶ所（うち栄村6ヶ所〈森駅「絆」・道の駅・トマトの国・北野天満温泉・秋山支所「とねんぼ」・雄川閣〉）設置しています。観光施設の他、飲食店、コンビニなど。令和元年度には備品整備など事業費518,840円で、栄村の負担が11,000円です。絆ではレンタサイクルの貸出や返却（広域内乗り捨て可能）も実施しており、令和元年度は初年度で貸出は11台（全体で1,619台）。自転車を利用した観光を進め、今後更に利用者を増やしていきたいと考えています。

Q 苗場山麓ジオパークユニバーサルデザインツーリズム推進事業について、R1対象事業中「展望台整備 1,056千円」は、どこに設置されていますか？

A 栄村上野原の天池から苗場山に向かい徒歩5分程度の場所に「鳥甲山の展望台」を設置しました。（参考）展望台整備事業費3,300千円を栄村、津南町で負担しています。  
負担内訳につきましては、栄村1,056千円、津南町2,244千円となっています。



Q 栄村総合戦略の取組み状況及び成果において、「基本目標1 やりたい仕事ができる村づくり」の中で、「施策(3) 地域資源を活用した新たな雇用の創出対策」で、「新エネルギーについての研究を本格的に着手します」という内容について、小水力発電と木質バイオマス発電の可能性を研究となっていますが、現状はどんな状況になっていますか？

A 村ではこれまで、小水力発電について天代川と森用水で流量調査を実施しましたが、村としての事業化には至っていません。民間企業において、小水力発電及びバイオマス発電、地熱発電といった可能性調査が村内で進んでいることから、村も事業化に向け協力していく方針です。

## 意見等

- ・「基本目標4 いきいきと暮らせるむらづくり」の中で、「施策(1) 保健・医療・福祉対策」で、「健康づくり施策を充実させて健康長寿の村を目指します」というところで、令和元年に50.3%の特定検診受診率になっています。前回の会議で人間ドック助成について、周知してほしいとお願いさせていただいたところ、区長文章で全戸に配布して頂き大変ありがとうございました。この受診を勧める文章により受診者が増加する事を望みたいと思います。
- ・新型コロナウイルスの発生によって、これまでやってこられた事業が頓挫するような事態が発生する中、地道に成果をあげるべく活動している皆様には大変感謝しております。  
今後は、これまでに例をみないような考え方やアイデアが必要になってくると思われまます。つきましては、若い方のアイデアに期待するとともに、職員の皆様のリーダーシップを期待しております。  
栄村における地方創生が、より推進され成功しますよう、よろしく願いいたします。
- ・自然災害が続く厳しい状況下で、様々な地域振興に取り組んでこられた貴村の姿勢に、敬意を抱きながら毎回出席させていただきました。貴村には秋山郷をはじめ、全国レベルで見ても特徴のある山村の暮らしと資源があり、平野部や都市部にはないものが数多く残り、大切にされていることを学生たちとの地域調査から学ばせていただいております。私の友人・知人の中には秋山郷を関東から連れ立って訪問し、登山や温泉で過ごした時間を後々まで大切なものとして記憶し、折にふれて思い出しては語る人もおります。昨今は、様々な評価が数値化され、数値的データのみがデータであるかのような誤解もありますが、大切なことは数字のもつ意味、数字の背景にある地域と行政に関わる方々のご努力に学ばせていただくことと考えております。数値化しえないものの方が大切なことも多々ありますので、そうした日々のご努力を質的なデータとして見ていければ、数値に振り回されない動き方もできるかもしれないと思いました。数値化しえないけれども確実に存在している地域と役場の皆様の日々のご努力に、心から敬意を表します。